



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 高速

コード番号 7504 URL <http://www.kohsoku.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 赫 裕規

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長

(氏名) 及川 敏正

TEL 022-259-1611

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	60,478	2.5	2,319	△5.6	2,408	△7.5	1,647	△3.9
28年3月期第3四半期	59,000	7.9	2,457	10.9	2,604	10.9	1,713	13.8

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 1,829百万円 (1.7%) 28年3月期第3四半期 1,798百万円 (14.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	85.28	—
28年3月期第3四半期	88.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	45,646	23,299	51.0	1,206.44
28年3月期	42,303	22,001	52.0	1,139.22

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 23,299百万円 28年3月期 22,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
29年3月期	—	13.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	13.50	27.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 2円00銭(創立50周年記念配当)

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	4.2	3,150	3.1	3,300	1.9	2,200	4.4	113.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	20,973,920 株	28年3月期	20,973,920 株
29年3月期3Q	1,660,947 株	28年3月期	1,660,947 株
29年3月期3Q	19,312,973 株	28年3月期3Q	19,312,973 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の4ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年12月31日)における我が国経済は、基本的には堅調に推移したものの、欧米などの海外情勢の不安定化を受けて、為替や株価についても急激な変動が見られるなど、今後の先行きについては相変わらず不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である流通・食品加工業におきましては、個人消費の伸び悩みや競争の激化を受け、業界を取り巻く環境は相変わらず厳しいものとなっております。

このような中、当社グループにおきましては、地域密着型営業を基本としながら、新規エリアや新規顧客の開拓、既存顧客の深耕を進めてまいりました。また、積極的に市場の要望に応えながら「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社グループの機能を発揮するために、お取引先への商品・企画の提案や情報提供に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間での業績は売上高604億78百万円(前年同期比102.5%)、営業利益23億19百万円(同94.4%)、経常利益24億8百万円(同92.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益16億47百万円(同96.1%)となりました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第3四半期連結会計期間(平成28年10月～12月)における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

区分	前第3四半期連結会計期間 (自 平成27年10月 1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成28年10月 1日 至 平成28年12月31日)	対前年比率
	金額(千円)	金額(千円)	(%)
売上高	21,100,521	21,885,548	103.7
売上原価	17,470,914	18,116,620	103.7
売上総利益	3,629,607	3,768,927	103.8
販売費及び一般管理費	2,615,161	2,905,798	111.1
営業利益	1,014,445	863,129	85.1
営業外収益	65,326	54,794	83.9
営業外費用	9,369	6,967	74.4
経常利益	1,070,402	910,956	85.1
特別利益	—	5,300	—
特別損失	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	1,070,402	916,256	85.6
法人税等	361,742	305,941	84.6
四半期純利益	708,660	610,315	86.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	708,660	610,315	86.1

(2) 財政状態に関する説明

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ33億42百万円増加し、456億46百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金34億46百万円増加、建物及び構築物1億92百万円減少、投資有価証券2億96百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ20億44百万円増加し、223億46百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金22億8百万円増加、未払金1億86百万円増加、未払法人税等3億26百万円減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ12億98百万円増加し、232億99百万円となりました。これは主に、利益剰余金11億16百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,611,953	2,414,204
減価償却費	494,092	504,303
のれん償却額	41,284	35,751
賞与引当金の減少額	△187,310	△200,057
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,372	7,358
売上債権の増加額	△3,429,487	△3,446,881
たな卸資産の増加額	△976,761	△1,041,578
仕入債務の増加額	4,544,241	2,208,786
未払消費税等の増減額(△は減少)	△311,010	41,777
法人税等の支払額	△665,170	△1,086,498
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	244,264	335,291
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,354,724	△227,543
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,030,001	△30,904
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,302,799	△250,477
有形固定資産の売却による収入	30,527	7
資産除去債務の履行による支出	△19,586	—
投資有価証券の取得による支出	△77,584	△29,656
投資有価証券の売却による収入	17,104	0
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,859	1,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,386,200	△309,729
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長短借入金の返済による支出	△60,000	△42,808
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△161,347	△150,252
配当金の支払額	△454,230	△537,288
財務活動によるキャッシュ・フロー	△675,578	△730,349
IV 現金及び現金同等物の減少額	△707,054	△1,267,623
V 現金及び現金同等物の期首残高	6,744,763	7,870,674
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末残高	6,037,708	6,603,050

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は12億67百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の資金は66億3百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増減は、前第3四半期連結累計期間が23億54百万円増加であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は2億27百万円減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、前第3四半期連結累計期間が23億86百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は3億9百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、前第3四半期連結累計期間が6億75百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は7億30百万円となりました。

第3四半期連結累計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	平成27年12月期	平成28年12月期	平成28年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	45.25	46.92	39.81
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※1	2,095.00	—	2,211.01
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー) (%) ※1、2	4.45	—	3.78
自己資本比率(自己資本/総資本) (%) ※3	47.48	51.04	52.01

※1 当第3四半期連結累計期間である平成28年12月期のインタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため、記載しておりません。

2 前第3四半期連結累計期間につきましては、年間の営業キャッシュ・フロー金額の代用数値として、当該期間での営業キャッシュ・フローを4/3倍した金額を用いて算出しております。

3 当社グループの主たる営業活動である食品軽包装資材卸売業におきましては、年末が最需要期であるため、第3四半期末である12月31日の売上債権（受取手形及び売掛金）及びたな卸資産が増加する傾向にあります。そのため、総資産（総資本）が増加して、連結会計年度末（3月31日）に比較して、自己資本比率が若干、低くなる傾向があります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月6日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,932,597	6,715,622
受取手形及び売掛金	12,143,976	15,590,857
商品及び製品	3,561,197	4,582,805
仕掛品	70,861	73,066
原材料及び貯蔵品	107,657	125,423
繰延税金資産	243,980	253,314
その他	124,522	180,911
貸倒引当金	△33,349	△33,073
流動資産合計	24,151,445	27,488,928
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,294,741	5,102,094
土地	9,380,556	9,380,556
その他(純額)	1,037,029	1,071,375
有形固定資産合計	15,712,327	15,554,025
無形固定資産		
のれん	95,336	59,585
その他	75,348	71,111
無形固定資産合計	170,684	130,696
投資その他の資産		
投資有価証券	1,428,636	1,724,861
長期貸付金	9,778	9,295
投資不動産(純額)	307,073	303,962
繰延税金資産	188,693	131,465
その他	359,484	328,885
貸倒引当金	△24,233	△25,237
投資その他の資産合計	2,269,433	2,473,232
固定資産合計	18,152,444	18,157,954
資産合計	42,303,889	45,646,883

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,939,418	18,148,205
1年内返済予定の長期借入金	82,808	80,000
未払法人税等	643,825	316,935
賞与引当金	406,863	206,805
その他	1,071,358	1,446,840
流動負債合計	18,144,273	20,198,786
固定負債		
長期借入金	40,000	—
長期未払金	48,230	48,230
リース債務	367,672	330,399
繰延税金負債	542,249	601,373
退職給付に係る負債	1,112,838	1,113,373
その他	46,757	54,736
固定負債合計	2,157,748	2,148,113
負債合計	20,302,022	22,346,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,450	1,690,450
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	19,667,110	20,783,155
自己株式	△1,354,532	△1,354,532
株主資本合計	21,861,318	22,977,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158,768	336,117
退職給付に係る調整累計額	△18,218	△13,497
その他の包括利益累計額合計	140,549	322,619
純資産合計	22,001,867	23,299,982
負債純資産合計	42,303,889	45,646,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	59,000,320	60,478,785
売上原価	48,919,175	49,918,714
売上総利益	10,081,145	10,560,070
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,212,087	1,279,677
給料及び手当	3,104,314	3,313,969
賞与引当金繰入額	156,131	158,759
退職給付費用	84,727	91,085
のれん償却額	41,284	35,751
その他	3,025,174	3,361,737
販売費及び一般管理費合計	7,623,720	8,240,980
営業利益	2,457,425	2,319,090
営業外収益		
受取利息	164	121
受取配当金	30,074	32,365
仕入割引	40,813	51,104
受取賃貸料	57,157	40,128
その他	48,327	16,806
営業外収益合計	176,537	140,526
営業外費用		
支払利息	1,123	661
賃貸収入原価	15,950	35,941
その他	12,434	14,109
営業外費用合計	29,508	50,712
経常利益	2,604,453	2,408,904
特別利益		
受取補償金	7,500	5,300
受取保険金	16,276	—
特別利益合計	23,776	5,300
特別損失		
固定資産圧縮損	8,771	—
固定資産除却損	6,180	—
その他	1,325	—
特別損失合計	16,276	—
税金等調整前四半期純利益	2,611,953	2,414,204
法人税等	898,474	767,053
四半期純利益	1,713,478	1,647,151
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,713,478	1,647,151

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,713,478	1,647,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,114	177,349
退職給付に係る調整額	708	4,720
その他の包括利益合計	84,823	182,070
四半期包括利益	1,798,302	1,829,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,798,302	1,829,221

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。